

エボニック、バイオ由来消泡剤「TEGO® Foamex 18」を発売 ～建築用塗料向けの新たな万能アイテム～

- 再生可能資源を 98%使用
- 関連するすべてのエコラベルの要件を満たす
- 消泡性と相溶性のバランスに優れた製品

2020年11月17日

本件に関するお問合せ
エボニック ジャパン(株)
コミュニケーションズ
TEL 03-5323-7353
FAX 03-5323-7399
E-mail: info-jp@evonik.com

エボニック インダストリーズ(本社:ドイツ、エッセン)は、初のバイオ由来消泡剤「TEGO® Foamex 18」を発表しました。

建築分野では、優れた消泡剤に対して様々なニーズがあり、「バイオ由来」という特徴だけでは、良い消泡剤とは言えません。例えば、添加剤には、適応性が高く、エコラベル基準を満たし、幅広い配合に使えること、そして、当然のことながら、泡の形成を確実に防ぐことが求められます。TEGO® Foamex 18 は、これらの要件を満たし、建築市場向けに特別に開発されたエボニック初のバイオ由来消泡剤です。

再生可能原料である植物油を 98%使用というユニークな特長をもつ TEGO® Foamex 18 が加わり、コーティングアディティブ部の豊富な消泡剤ポートフォリオがさらに拡充されました。建築用コーティング材市場セグメント・欧州エリア責任者ナディア・レンハート(Nadia Lenhardt)は、「サステナビリティを塗料配合に求める市場の傾向は、途切れることなく続いています。当社の水系添加剤は、何十年も前から使用されていますが、新たなバイオ由来の添加剤の誕生は、バイオベース塗料のサステナブルな配合に向け取り組む当社にとって、新たなステップとなります」とコメントしています。

TEGO® Foamex 18 は、消泡性と相溶性のバランスに非常に優れています。また、使用方法が簡単で、分散とレットダウンの両方の段階で利用できるため、汎用性が高く、幅広い配合に適しています。さらにこの添加剤は、ブルーエンジェルや EU エコラベルなど、関連するすべてのエコラベルの要件を満たしています。

既存の消泡剤ポートフォリオを建築分野に限らず、工業用、自動車用、印刷インキ用途にも継続的に拡大することで、エボニックのコーティングアディティブ部は、需要のあるほぼすべての配合に最適なソリューションを提供していきます。

エボニック ジャパン 株式会社
〒163-0938
東京都新宿区西新宿 2-3-1
新宿モリス 12F

www.evonik.jp

また、当社の規制ガイダンスの専門家は、規制問題に関するあらゆる質問にお答えします。最もよくある質問と回答は、規制データシートに記載されています。

TEGO® Foamex 18 の技術、規制、安全性などに関する詳しい情報は、www.coating-additives.com でご覧いただけます。



エボニック インダストリーズについて

エボニックは、100 カ国以上で事業を展開するスペシャルティケミカルの世界的リーダーの 1 つです。2019 年度は、131 億ユーロの売上、21.5 億ユーロの営業利益(調整後 EBITDA)を計上しました。革新的で収益性の高い持続可能なソリューションをお客様に提案するために、私たちは化学のその先を目指します。「毎日の暮らしを豊かに」という同じ目的のもと、32,000 人以上の社員が働いています。

アジア・パシフィック・リージョンについて

エボニックは、世界経済を牽引し、イノベーションの宝庫であるアジア・パシフィック・リージョンで更なるビジネスの成長を目指しています。2019 年度は、28.7 億ユーロの売上を計上し、50 以上の製造拠点で 5,000 人以上の社員が働いています。

免責事項

このプレスリリースに記載されている見通しや期待、または将来の予測に関する記述は、既知または未知のリスクと不確実性を含む可能性があります。実際の結果や発展は事業環境の変化により異なる場合があります。エボニック インダストリーズ AG はこのリリースに含まれる見通し、期待、記述に関して、更新の義務を負いません。

(本プレスリリースは、2020 年 11 月 10 日にドイツで発表されたものを翻訳しています。)